

別紙1

三井情報株式会社 総合研究所主催

第1回「IFRS 研究フォーラム - IFRS を深く理解し、実務に備える」

一部の大手企業では本年6月から国際会計基準(IFRS)の対応チームを作り、会計の差異分析や会計方針作成に着手しています。三井情報はこれから本格的にIFRSに取り組む企業のために、会員制の「IFRS 研究フォーラム」を結成して、皆さまとIFRSの知識と実務を共有していきたいと思っております。会費は無料で、会員登録者は本セミナーや研究会(4回連続)に優先的に参加できます。

【開催概要】

- 日時 2010年9月13日(月) 14:00~16:40 受付開始 13:30 より
- 会場 ベルサール神田 東京都千代田区神田美土代町7 住友不動産神田ビル3F
(小川町/新御茶ノ水2分 淡路町3分 神田7分 大手町8分)
- 主催 三井情報株式会社 総合研究所
- 対象 CFO、経理部、情報システム部、内部統制部など IFRS 関係者
※本セミナーは会員制で、上場企業 IFRS 関係者が対象なので、個人と競合他社のお申し込みはご遠慮下さい。
- 定員 320名 抽選で受講券を発行 ■参加費 無料 事前登録制
- 申込方法 セミナー、研究会のお申込みは <http://www.mki.jp/ifrs/> より
- お問合せ 三井情報株式会社総合研究所 阪口(さかぐち) 03-6376-1015

【プログラム】

1400-1500 【研究会講座①】「IFRS への深い理解に不可欠なフレームワーク」

IFRSの革命性とは、IFRSはなぜムービングターゲットなのか、包括利益は米国の発想、未完の体系の行方

中央大学 専門職大学院 国際会計研究科科長 教授 高田橋範充

1500-1510 - 休憩 -

1510-1540 【事例紹介】「早期適用会社での日本基準とIFRS 差異分析結果」

独自の業務プロセス影響度分析3層モデル(12月出版予定)の活用法、
会計とプロセスの差異分析の実際

三井情報株式会社 総合研究所 IFRS センター上級コンサルタント 笠谷吉和

1540-1625 【研究会講座②】差異の大きい基準の実務「IFRS1号 初度適用」

開始財政状態計算書の作り方、例外的処理の選択、移行インパクト軽減策、
内外企業の初度適用事例

三井情報株式会社 総合研究所 IFRS センター長 公認会計士 高島秀征

1625-1640 【まとめ】IFRSの経営インパクトとIFRS研究フォーラムの活動紹介

会計は道具で目的ではない、会計は経営評価の重要ツール、の2つの議論の行方
三井情報株式会社 総合研究所 代表プリンシパル 土屋哲雄

～講師や講演内容は都合により一部変更になる場合がありますので、ご了承ください。～

【IFRS 研究フォーラムの活動内容(予定)】 会員登録者は優先的に参加できます

- 1) IFRS 全体の深い理解のためのセミナー (セミナーのみの参加も歓迎)
- 2) 主要 IFRS 基準の実務的な研究会
- 3) 各社の IFRS 対応状況の調査レポート
- 4) 情報交換のためのオフライン会

IFRS 研究会の開催予定 12 月以降、同じ内容でもう1ラウンド開催予定

9 月 13 日(月) 1400-1640 ①フレームワーク ②初度適用 (セミナー講演を兼ねる)
9 月 22 日(水) 1800-2000 ③収益認識 ④リース
11 月 11 日(木) 1800-2000 ⑤固定資産 ⑥資産の減損/引当金
11 月 25 日(木) 1800-2000 ⑦金融商品 ⑧外貨変換 *日程、内容は後日正式決定

講師 三井情報総合研究所 IFRS センター長 公認会計士 高島秀征 (①のみ高田橋教授)

場所 三井情報本社 東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 14F (①②以外)

定員 120 名 (会員登録者のみ、申込多数の場合は抽選) ①②のみ定員 320 名

・体系的な理解のため、①～⑧全受講が望ましいです。

・都合で参加できない会員のため、研究会資料のダウンロードと Webcast を準備する予定です。

参考) 総合研究所の IFRS コンサルメニュー

簡易診断	会計、システムへの影響度診断	無料
IFRS 研修	個社別にカスタマイズした5回の研修	80万円
会計差異分析	会計処理のIFRSへの影響度調査	150万円より
システム差異分析	プロセス、システムへの影響度調査	150万円より
会計方針策定	IFRSによる経理規程、細則の策定	個別見積り

以上